

授業科目	* 臨床基礎医学実習 (A クラス)				単位	1		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄養教一種免		ナンバリング	NT11410J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-2			
担当教員	高崎 智子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、長年病院に勤務した医師としての臨床経験を活かし、実習を行う。</p> <p>管理栄養士が、医療の現場において、また一般の集団や個人を対象に栄養管理・栄養指導を行う場合、対象者の栄養状態および健康状態を把握した上で、栄養管理や指導内容を設定することが重要である。本実習では、栄養状態および健康状態を把握するために必要な生理・生化学的検査を実際に体験し、その検査の病的意義について解説する。加えて、医療スタッフとしての管理栄養士を目指すために、基本的な医療面接、身体診察法などを学び、医療現場の実際を理解する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 健康状態を把握するために必要な面接法、診察法を習得し、病気の症候について説明できる。 栄養評価に必要な検査法を習得し、その栄養評価上の意義を説明できる。 心電図や血糖値などの生理・生化学的指標を理解し、その検査結果の意味、および疾病に特徴的な異常所見や検査異常を説明できる。 病歴や臨床検査値の結果から、症例の病態を評価し、病気の診断・治療・栄養指導方法を考察できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			35				35	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			45				45	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						10	10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						10	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1~3 をすべて達成した上で、 4. 病歴や臨床検査値の結果から、症例の病態を評価し、病気の診断・治療方法を考察できる。 5. 他の保健・医療従事者と連携・協働する方法を説明できる。				<ol style="list-style-type: none"> 健康状態を把握するために必要な面接法、診察法を習得し、病気の症候について説明できる。 栄養評価に必要な検査法を習得し、その栄養評価上の意義を説明できる。 心電図や血糖値などの生理・生化学的指標を理解し、その検査結果の意味、および疾病に特徴的な異常所見や検査異常を説明できる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション 感染症の予防対策、および実習の内容、準備、レポート作成について、説明する。 手洗いチェッカーを使って、手洗いの精度を視覚的に確認する。	講義・実習	予習:なし 復習:配布したプリントの内容を理解し、実習に備える。	復習:30分
2	テーマ:身体診察所見のとり方 診察所見のとり方、聴診器等の診察器具の使い方を体験し、人体の構造と正常所見・異常所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
3	テーマ:心電図検査 12誘導心電図の検査方法、読み方を解説し、検査を体験する。正常心電図および不整脈等の異常心電図所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
4	テーマ:運動負荷心電図検査 運動負荷心電図の検査方法、読み方を解説し、階段昇降運動による負荷心電図検査を体験する。虚血性心臓病の病態、心電図所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
5	テーマ:救命救急法 救命救急法、AEDの取り扱い方を解説し、体験する。心室頻拍、心室細動、死戦期呼吸などについて理解し、一次救命の重要性を学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
6	テーマ:症例検討 モデル症例を呈示し、病歴、身体所見、検査所見から疾病を診断し、治療法(食事療法を含めて)について検討・討議する。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、主要な疾患の病態を理解する。 復習:症例検討で作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習:30分 復習:30分
7	テーマ:症例検討 モデル症例を呈示し、病歴、身体所見、検査所見から疾病を診断し、治療法(食事療法を含めて)について検討・討議する。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、主要な疾患の病態を理解する。 復習:症例検討で作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習:30分 復習:30分
8	テーマ:75g糖負荷試験と血糖コントロール 75g糖負荷試験の検査方法、及びその結果の解釈について解説する。糖負荷試験を体験し、血糖コントロールシステムについて学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
9	テーマ:骨密度検査(超音波法) 骨密度の測定方法、及びその結果の解釈について解説する。超音波による骨量測定装置を使って検査を体験し、骨粗しょう症等の骨代謝異常について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。	予習:30分 復習:30分

			復習: 実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	
10	テーマ: 血圧脈波検査 動脈硬化の指標である血管の硬さ(血管年齢)や血管のつまり具合を測定する方法を解説し、体験する。動脈波伝播速度と動脈硬化との関係について学ぶ。	講義・実習	予習: 1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習: 実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習: 30分
11	テーマ: 認知症検査 認知症の種類や症状、検査について解説し、早期発見のために医療現場で導入されているスクリーニング検査を体験する。認知症を疑う特徴的な症状や対応等について学ぶ。	講義・実習	予習: 1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習: 実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習: 30分
12	テーマ: 特定保健指導 メタボリックシンドロームに着目した特定健診後に行う特定保健指導について解説する。モデル症例を呈示し、生活習慣を改善するための支援のポイントおよび効果的な支援方法について検討・討議する。	講義・演習	予習: 1、2年時の教科書、配布プリントを読み、生活習慣病の病態を理解する。 復習: 作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習: 30分 復習: 30分
13	テーマ: 特定保健指導 メタボリックシンドロームに着目した特定健診後に行う特定保健指導について解説する。モデル症例を呈示し、生活習慣を改善するための支援のポイントおよび効果的な支援方法について検討・討議する。	講義・演習	予習: 1、2年時の教科書、配布プリントを読み、生活習慣病の病態を理解する。 復習: 作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習: 30分 復習: 30分
14	テーマ: 実習のまとめ 臨床基礎医学実習の総括をする。それぞれの実習の意義を解説し、実習内容における重要点を再確認する。	講義・演習	予習: これまでの実習を復習し、実習内容を理解する。 復習: これまでの実習で得られた結果および作成したレポートを確認し、各実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習: 30分
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				

28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	臨床基礎医学実習では、これまで学んできた解剖生理学、生化学、病理基礎医学、疾病診断治療学 1・2 を基に、管理栄養士として必要な基礎・臨床医学の実習を行う。したがって、これらの科目を理解しておくことが必要である。			
テキスト	1、2 年生で使用した病理基礎医学、疾病診断治療学 1・2、基礎栄養学の教科書、レジユメを使用する。 「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック 第 5 版」 奈良信雄 著 (医歯薬出版)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	教材:各テーマについて、実習内容・方法をプリントして配布する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. レポートをきちんとまとめる。 2. 教科書やレポートからサブノートを作る。 3. 疑問点を図書館やインターネットで調べる。 			
達成度評価に関するコメント	レポートおよび授業中の質疑応答の内容を重視して達成度を評価する。 評価における「その他」とは、欠席しない、資料を使って積極的に調べる、疑問点を質問する、授業と関係のない私語をしない、などの授業態度によって授業への関心・意欲を評価することを意味する。			